

くらしふと信州

神奈川県・IGES共催ウェビナー

2050年脱炭素社会の実現に向けて私たちができること
～個人の行動を社会変革につなげるには

2024/1/24

長野県環境部環境政策課

気候危機は現実の危機である

- 令和元年東日本台風によって千曲川の堤防決壊
- 死者23名, けが人150名
- 被害総額は約2,700億円



ゼロカーボン実現に向けた動き

気候非常事態宣言（2019年12月）

- 都道府県で初めて気候非常事態を宣言
- 2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロ（2050ゼロカーボン）にする決意を表明

長野県気候危機突破方針（2020年4月）

- 気候非常事態宣言を具体化するための基本方針
- 2050ゼロカーボン実現に向け、エネルギー消費量削減、再生可能エネルギー拡大の数値目標を設定

長野県脱炭素社会づくり条例（2020年10月）

- 長野県議会の議員提案で全会一致で可決・成立
- 全国で初めて2050ゼロカーボンを目標に規定

長野県ゼロカーボン戦略（2021年6月）

- 2050ゼロカーボンを目指した2030年度までの行動計画

長野県ゼロカーボン戦略（計画期間2021～2030年度）

目標

基本目標

社会変革、経済発展とともに
実現する**持続可能な脱炭素社会**づくり

数値目標

二酸化炭素を含む**温室効果ガス正味排出量**を
2030年度 **6割減** 2050年度 **ゼロ**を目指す

- ◆ **再生可能エネルギー生産量**
2030年度までに**2倍増**、2050年度までに**3倍増**
- ◆ **最終エネルギー消費量**
2030年度までに**4割減**、2050年度までに**7割減**

2050へのチャレンジ 「気候危機突破プロジェクト」

県民・事業者・市町村など**様々な主体と連携・協働**して
2050年の将来像を見据えた中長期的な課題に挑戦

- **コンパクト+ネットワークまちづくりプロジェクト**
歩いて楽しめるまちづくり、多様な移動手段の確保
- **建物プロジェクト**
健康の視点から啓発、既存ビルの性能向上・民間等へ波及
- **グリーンイノベーション創出プロジェクト**
SDGs 経営の浸透、新技術の開発促進
- **エネルギー自立地域創出プロジェクト**
RE100リゾート、持続可能な中山間地

分野別の施策

1 交通

- ◆ EV・FCVで安心・快適に走れる**充電インフラを充実**
- ◆ **多様な移動手段の確保**
（公共交通への積極的支援、MaaS、グリーンシェアリング、自転車等）

2 建物

- ◆ **全ての新築建築物のZEH・ZEB化**を実現
- ◆ **信州健康ゼロエネ住宅**普及、温暖化対策条例の改正

3 産業

- ◆ ESG投資を呼び込む**事業活動のゼロカーボン化**を支援
- ◆ ゼロカーボン基金で**グリーン分野への挑戦**を後押し

4 再生可能エネルギー

- ◆ 地域事業者と連携し**住宅太陽光と小水力発電**を徹底普及
- ◆ **エネルギー自立地域づくり**を強力に推進⇒**10カ所以上**

5 吸収・適応

- ◆ **森林CO₂吸収量を増加**、**まちなかグリーンインフラ**を拡大
- ◆ 信州・気候変動適応センターを中心に**適応策**を実行

6 学び・行動

- ◆ **信州環境カレッジ**を核に多様なカリキュラムを展開
- ◆ 若者を牽引役に**「ゼロカーボン実現県民会議(仮称)」**を始動

⇒**くらしふと信州（ゼロカーボン社会共創プラットフォーム）**として具体化



長野県ゼロカーボン戦略 ロードマップ

～一人ひとりの実践でゼロカーボン社会を実現しよう！～

2023（令和5）年11月
長野県ゼロカーボン戦略推進本部

【本ロードマップの策定趣旨】

「長野県ゼロカーボン戦略（計画期間：2021～2030年度）」に掲げた2030年度の温室効果ガス排出削減目標に対し、国及び県の全施策、並びに人口増減等の影響を定量化したところ、現状ペースの進捗では126万t-CO₂不足し、このままでは目標達成が困難であることがわかりました。

このため、本ロードマップは、十分な効果が見込まれる施策や、加速化が必要な部門を明らかにした上で、施策効果の高い『重点施策』を新たに掲げるなど、2030年度目標を達成するためのシナリオとして策定しました。

今後、気候変動に対する危機感とあわせ、本ロードマップを県民・事業者を始めとする多くの皆様と共有し、施策を着実に推進することで、2050ゼロカーボンの達成と持続可能な脱炭素社会の実現を目指します。

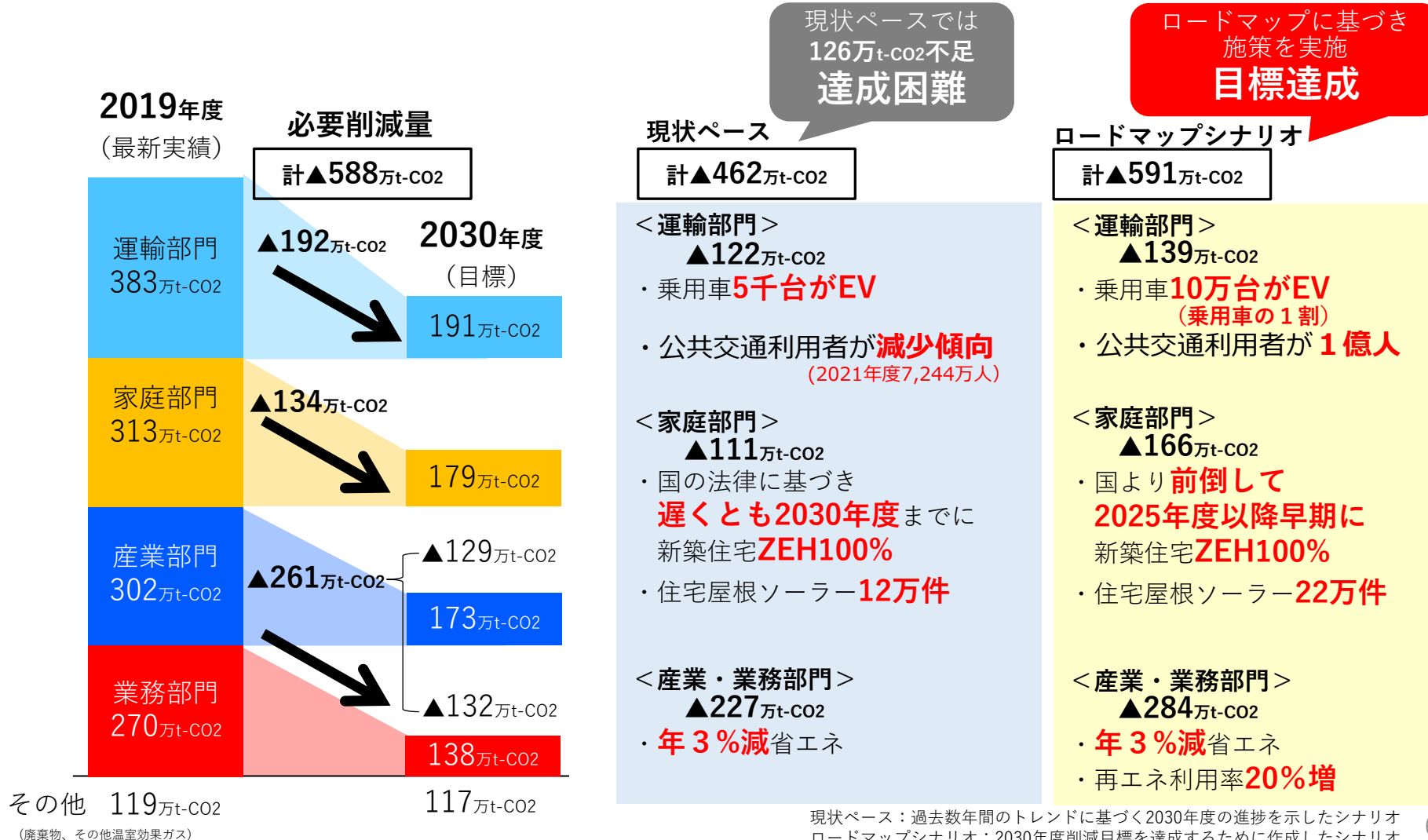
また、エネルギーの地消地産を実現することにより、地域内経済循環の起爆剤としてまいります。

温室効果ガス排出量の削減効果の定量化（試算）

2030年度までの必要削減量▲588万t-CO₂に対し、現状ペースの進捗では目標達成は困難（▲462万t-CO₂）

ロードマップシナリオは大きなチャレンジとなるが、施策を着実に進めることで、削減目標を達成（▲591万t-CO₂）

2030年度における状態と削減量



温室効果ガス排出量の2030年度削減目標の実現に向けて

2030年度に目指す状態

県民・事業者等の皆さまに
重点的に取り組んでほしいこと

県の重点施策

運輸部門

・乗用車
現状2千台の
EVを10万台へ

・公共交通利用者
現状7,244万人を
1億人へ

・一家に1台はEVを！会社の車もEVに更新を
(乗用車の新車販売6台に1台をEVに更新)

更新する際はエネルギー効率がよいEVを選択
車種や用途により困難な場合はハイブリッド車を選択
EV目標10万台/乗用車ストック138万台

・マイカー通勤・通学の10人に1人は
公共交通利用に！

バス停・駅から徒歩圏内の方は公共交通を積極利用
公共交通利用者(実数)の増加目標6万人/マイカー利用者72万人

・EVの安心・快適使用に向けた
公共用急速充電器の整備促進

・通勤・通学時の公共交通利用
拡大を目指した交通DXの推
進による利便性向上

家庭部門

・新築住宅ZEH率
現状3割※を、
国より前倒して2025年度
以降早期に100%へ ※推計値

・住宅屋根ソーラー
現状9万件を22万件へ

・環境・家計・身体にやさしいZEH基準以上の
省エネ住宅を新築！

国のZEH義務化に先駆けて、高断熱・高気密の省エネ
住宅を新築 新築ZEH率目標100%/現状3割(推計値)

・住宅屋根の3割(22万件/63万件)に
太陽光パネル設置！

自宅に太陽光パネルを設置し、電気代を節約+災害にも
強い住宅に

・新築における信州健康ゼロエネ
住宅普及によるZEH率向上と、
ZEH義務化の検討

・初期費用ゼロ円モデルの構築
等により「信州屋根ソーラー”
標準化”プロジェクト」を推進

産業・業務部門

・年3%減の省エネを継続

・再エネ利用率
現状3%から23%へ

・年3%の継続的な省エネと、再エネ利用の大幅
拡大(再エネ電力利用率3%→23%)による温室効果
ガス削減で「選ばれ続ける」事業者へ

・使用エネルギーの把握や、省エネ設備への計画的な
更新等を通じて、収益改善にも資する省エネを推進
・再エネ設備導入による電力の自家消費や、グリーン
電気購入等を通じて、使用エネルギーの再エネ化と
企業価値の向上を推進

・事業活動温暖化対策計画書制度・
使用エネルギーの可視化支援・
融資制度による省エネ促進、
再エネ導入支援等により、事業
者の脱炭素化の取組を後押し

“くらしふと信州”に込めた思い

足元の「暮らし」を「ふと」立ち止まって見つめ直し
心地よさや心の豊かさを感じられる、自然と調和した
美しい暮らしへの「シフト」をうながす

分野と世代を超えた様々なひとたちの共創によって
各地域の自然・文化的資源を再発見・再編集し、
地域の「くらしふと」を進めていく



目指す姿

ゼロカーボン社会の実現

世界を牽引する“サステナブルNAGANO”の確立

くらしふと信州の機能と役割

コーディネーター

- ・ 県職員
- ・ 市町村派遣職員
- ・ 地域おこし協力隊 等

学び、つながり、共創する場
づくりやプロジェクト化を推進

ヒト・モノ・情報が集まる “新しい共創の拠点”

- ・ “オープン＆フラット”に集い、
学び、つながるまちなかオフィス
- ・ 旧店舗を断熱改修し、拠点施設と
して活用
- ・ 長野市内

公式WEBサイト くらしふと信州

- ・ 県内外の先進的な取組や
プロジェクトの動きを見える化

連携拠点

ビジョンを共有する県内各地や
県外の推進組織、拠点と連携

ex. コワーキングスペース、インキュベーション
施設



くらしふと信州への参加方法

2050ゼロカーボンに向けて、行動・連携したい、技術やサービス等を提供したいなど、**個人・団体、国内外を問わず**どなたでも参加いただけます。

申込みをいただいた皆様には、イベントやプロジェクトなどくらしふと信州での動きを「くらしふと通信」させていただきます。

参加申込はWEBサイトから 



「くらしふと信州」でできること

- ゼロカーボンに関するイベント等の**情報入手**（くらしふと通信・週1回）
- 様々な方と共に、学び、発信するための**イベント等の企画、開催**
- 仲間を募って取り組みたい**企画**（＝「プロジェクト」）の**提案、立ち上げ**
- くらしふと信州**拠点の活用**
- ゼロカーボンに取り組む仲間との**交流・対話の場への参加**

くらしふと信州をみなさんと一緒につくり、育てていきたい！



県提案プロジェクト

- 1) 教室断熱100校プロジェクト
- 2) 屋根ソーラー普及プロジェクト
- 3) エネルギー自立地域プロジェクト



参加者提案プロジェクト

- 1) 東大生 × 辰野町～持続可能な森づくり～
- 2) 岡学園 × ぐらしふと信州～県民のゼロカーボン行動変容を促すには～







予約不要!
ふらっと立ち寄ってね



毎月1回土日に拠点をまちにひろく

くらしふと週末 OPEN DAY

2023.7.9 (sun)
10:00 - 17:00



Talk トークイベント



Workshop ワークショップ



Book くらしふとしょかん

くらしふと信州

ゼロカーボン社会共創プラットフォーム
 (事務局：長野県環境部環境政策課)
 〒380-0834 長野市大字鶴賀問御所町1250-1
 TEL 026-405-6493
 E-mail: kurashifuto@pref.nagano.lg.jp
<https://www.kurashi-futo-shinshu.jp/>



WEBサイトはこちら

トークイベント 13:30~15:00

「信州の食から考える!地域課題解決とサーキュラーエコノミー」

聞き手



県環境政策課 藤原 智子

ゲスト

未来を変える高校生日本一決定戦2022 「食の未来」 でグランプリを受賞した県内学生		みみずコンポストの普及や 農地・廃校活用×地域づくりに 取り組む(株)みみずや(飯綱町)		長野市新産業創造推進局 スマートシティ推進チーム	
屋代南高校卒業 石田杏海さん	上伊那農業高校 下嶋秀朋さん	屋代南高校卒業 後藤亜利沙さん	代表取締役 中條 翔太さん	代表取締役 滝澤 宏樹さん	フードテック担当 梶野 結暉さん

ワークショップ 15:00~16:00

マルシェで午前中に出た生ごみや紙をみみず
にえさやりしてみよう!

みみずクイズ、みみず検定
にもチャレンジしてみよう!

くらしふとしょかん 終日

県立図書館の蔵書から、みみずや土、循環に関連する絵本・本を
この日のために特別に選書。児童向けの書籍もご用意。
自由に閲覧できます。思いがけない出会いや発見があるかも?

みみずふれあい体験 終日

土をつくるみみずをさわってみよう



Access



〒380-0834 長野市大字鶴賀問御所町1250-1

※駐車場がないため、お車をご利用の方は
近隣の駐車場をご利用ください。

NAGANO GION MARKET 同時開催!



@ながの表参道セントラルスクウェア
(ここから徒歩5分)

※このイベントは「信州環境カレッジ地域講座」として実施しています







長野びんずる
開催中!

土日に拠点をまちにひろく



くらしふと週末

OPEN DAY

2023.8.5 (sat)
11:00 - 16:00



飯田と長野の若者をつなぐ
対話イベント
うごくる～む。featくらしふと信州



ゼロカーボン縁日

くらしふと信州 ゼロカーボン社会共創プラットフォーム

(事務局：長野県環境部環境政策課)
〒380-0834 長野市大字鶴賀問御所町1250-1
TEL 026-405-6493
E-mail: kurashifuto@pref.nagano.lg.jp
https://www.kurashi-futo-shinshu.jp/



オンラインとリアル交流会 うごくる～む。feat.くらしふと信州 14:30~16:00

くらしふと信州持ち込み企画/
「地域を超えて語ろう!ゼロカーボンアクションの仲間を増やすには?」

開催 とうごくる～む。featくらしふと信州

参加の自由! 申込み不要! 持ち込み自由! 誰でも参加OK!

ゼロカーボン! SDGs! これやってみたい! 地域活性化!

「いい話を聞いてみたい!」「いいアイデアがほしい!」「この話を聞いた私たちの会社の未来を考えると不安が止まらない。」「うごくる～む。」はそんな不安が解消し、気持ちにみんなが乗る場所。いざなり開催はいいかもしれないけど、行動に移してやる場所。あはちも参加への第一歩を「うごくる～む。」で踏み出してみませんか?

うごくる。が開催する、つながりと行動を生み出す未来のカナタバ「うごくる～む。」とコラボレーション!今回は飯田で開催される「うごくる～む。」とオンラインでつなぎ、飯田と長野の大学生等が集まりお互いの取り組みを紹介しながら、ゼロカーボンアクションの仲間づくりのアイデア出しに挑戦。学生に限らず、当日参加ウェルカムです!
"いいだEVヤキニク"も中継!?

主催 飯田市が目指す都市像に掲げる「環境文化都市」の実現を目指し、令和4年6月に飯田市・南信州地域振興局・飯田信用金庫の三者で設立したのがうごくる。(環境文化都市づくりプラットフォーム)です。環境文化都市の実現に向け、ゼロカーボン、SDGs、地域活性化、地域課題の解決に取り組み人を応援しています。

情報発信中! QRコード

くらしふとしょかん 11:00~16:00

県立図書館の蔵書から、ゼロカーボンや飯田地域に関連する絵本・本をこの日のために特別に選書。児童向けの書籍もご用意。自由に閲覧できます。思いがけない出会いや発見があるかも?

くらしふと信州・長野県環境保全協会共同企画 ゼロカーボン縁日 11:00~16:00

～ミッションに挑戦し、ゼロカーボンに必要なキーワードを集めよう!～
牛乳パック射的や歩いて漕いで電気をつくるエアロバイク体験、クイズなど2会場で5つのミッションをクリアすると自由研究に役立つゼロカーボングッズがもらえる!

Access



【メイン会場】くらしふと信州
〒380-0834 長野市大字鶴賀問御所町1250-1
※駐車場がないため、お車をご利用の方は近隣の駐車場をご利用ください。

【ゼロカーボン縁日別会場】一般社団法人 長野県環境保全協会
〒380-0835 長野県長野市新田町1513-2 (82プラザ長野)

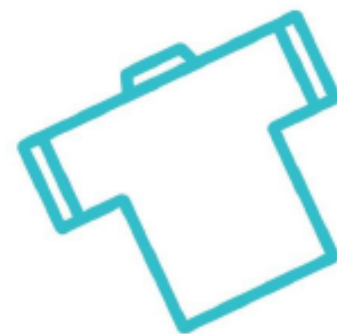
※このイベントは「信州環境マレッジ地域講座」として実施しています

しゅうまつ オープン デイ
くらしふと 週末 OPEN DAY



5つのミッション
に挑戦して
キーワードを集めよう！

すべてクリアしたら
プレゼントがもらえるよ



ちょうせんしゃ
挑戦者のおなまえ
(ニックネーム OK)



チーム「オーだい」と一緒に作る！

竹紙

ランプシェード
ワークショップ

10/21 (土) 10:00~16:00
くらしふと信州・長野県庁マルシェ (2か所同時開催!)

体験内容
竹から作った紙を使って
ランプシェードを作ろう!

対象
3歳以上
(親子参加可)

申し込み・参加費
申し込み: 不要
参加費: 無料

会場
会場1: くらしふと信州
会場2: 長野県庁マルシェ
(2か所同時開催)

会場1
くらしふと信州

「FabLab」のCuttingマシン
を使って
ランプシェードをイチから

デザイン & カット

信州大学
×
未来工作ゼミ
FabLab Nagano
3DプリンターやCuttingマシンなどの
工作機械を備えた一般市民のための工房
Cuttingマシンは
FabLab Naganoさん
の協力をいただいています

会場2
長野県庁マルシェ

はさみを使って
ランプシェードを作ろう!

当日は
他にも出店多数!

今回使っている
竹から作られた紙は
すべて

ARScast
「(株)アルキャスト」さん
に協力いただいています

会場1
くらしふと信州
長野市大字鶴賀問御所町 | 250-1

会場2
長野県庁
〒380-8570
長野市大字南長野字幡下692-2

※駐車場はありませんので公共交通機関でお越し
いただくか、周辺の有料駐車場をご利用ください

くらしふと信州ゼロカーボン社会共創プラットフォーム
(事務局: 長野環境部環境改策課 〒380-0843 長野市大字鶴賀問御所町 | 250-1
TEL 026-405-6493 <https://www.kurashi-futo-Shinshu.jp/>)



👉 学生デザインのチラシ

👉 当日やりきった！様子

気候変動対策としてゼロカーボンに向けて身近にできるアクションをより多くの人に知ってもらうにはどうしたらよいか？イベントをゼロから企画！
環境負荷が低く竹林問題解決につながる竹紙をつくる長野市内の会社や信大ファブラボと連携し、“竹紙ランプシェードづくりワークショップ”を若者・親子向けに開催。“県庁マルシェ”にも同時出展！約140人にご参加いただきました。



くらしふと信州

KURASHIFUTO CONFERENCE

くらしふと
カンファレンス

出会い、語り、共創する信州らしいゼロカーボン社会

2024

【日時】2024年3月2日（土）10:30～19:30（交流会含む）

【場所】長野市内複数会場

▼キーノートセッション 10:30～12:00

インスピレーションダイアログ 20分

「今アップデートすべき気候と社会の現在地とは？」

キーノートラウンドテーブル 60分

「200万人県民のゼロカーボン～「くらしふと」で実現するウェルビーイングな信州～」

▼分科会13:30～15:00

①太陽光と市民参加

すべての屋根に太陽光を！
ゼロカーボンを広める
メッセージの作り方

②まちづくりと共創

まちづくりに必須となる
ウェルビーイングと脱炭素の観点

③エネルギー自立地域

自治体から挑戦する地域密着型
ゼロカーボン
～現場の知見をシェア～

▼越境/共創ピッチ15:30～17:00

A ○○×ゼロカーボン

～異なる分野・切り口からのチャレンジ～

B エネルギー自立地域マッチング

～企業と自治体～

▼振り返り・まとめセッション 17:30～18:15

▼交流会（立食） 18:15～19:30

くらしふとカンファレンスについて

くらしふとカンファレンスの情報は参加登録いただくと「くらしふと通信」でお知らせが届きます！

参加申込はWEBサイトから 

